

[6152/4E-016-001]

Ver.13

4.内分泌学的検査 >> 4E.副腎髄質ホルモン>>4E016 カテコールアミン3分画

カテコールアミン3分画

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6152

001

カテコールアミン3分画

検査予約

至急オーダー

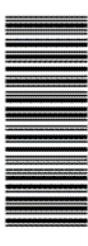
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダイテスト	
注	80 外
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セカ2.	
	
血液	*_*_*_*_*_-65004
中検外1	**_*_*_*_*_*_*_*
P5	5ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[6152/4E-016-001]

Ver.13

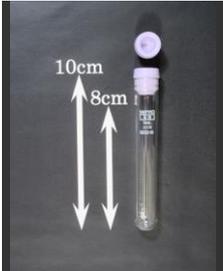
4.内分泌学的検査 >> 4E.副腎髄質ホルモン>>4E016 カテコールアミン3分画

カテコールアミン3分画

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

01	P5	EDTA-2Na(薄紫)	
採取材料	血液	採取量	5 mL
遠心分離		遠心	
測定材料	血漿	測定必要量	1.0 mL



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血漿 (EDTA-2Na)	保存条件1	凍結	10 日				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

検査機器

&nbsp;

[6152/4E-016-001]

Ver.13

4.内分泌学的検査 >> 4E.副腎髄質ホルモン>>4E016 カテコールアミン3分画

カテコールアミン3分画

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

参考文献

辻潮ほか. 全自動カテコールアミン分析計(HLC-8030)による血中, 尿中カテコールアミンの分画測定. 臨

エスアールエル 検査要項

大石誠一ほか. カテコールアミン (CA) . 日本臨床. 1995, vol. 53, no. 増刊, p.507-510.

JLAC10

分析物	4E016	カテコールアミン3分画
識別	0000	
材料	022	血漿
測定法	204	高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
5	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
6	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
7	2020/09/30	2020/09/29～	採血容器記号を変更
8	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
9	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
10	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
11	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂

[6152/4E-016-001]

Ver.13

4.内分泌学的検査 >> 4E.副腎髄質ホルモン>>4E016 カテコールアミン3分画

カテコールアミン3分画

catecholamines, 3 fractionation

連絡先 3764

12	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
13	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定